

(令和5年度 第2回瀬戸市ICT活用・DX推進協議会 資料)

「瀬戸市ICT戦略推進プラン・官民データ活用推進計画」及び 「DX重点取り組み事項」の進捗状況

令和5年10月30日

瀬戸市 経営戦略部 情報政策課

※本資料では「DX重点取り組み事項」「瀬戸市ICT戦略推進プラン・官民データ活用推進計画」の順番でご説明しています。

※資料内の記述で「R4」は令和4年度で4年4月1日～5年3月31日の期間、「R5」は令和5年度で5年4月1日～6年3月31日の期間として瀬戸市役所における会計年度となります。

※協議会での報告版から次の情報を最新化・改訂しています。

・スライド5:市公式LINE友だち登録者数推移、・スライド22:プッシュ型情報ツールのイメージ図

1 「DX重点取組み事項」の進捗状況

重点取組み事項		
狙い・目的	取組み概要（R4年度実績・R5年度計画） 推進課／関係課	
行政サービス向上・市民生活の利便性向上 「住みたいまち」づくり	1 マイナンバーカード普及促進・利活用  <ul style="list-style-type: none"> ・R4：マイナンバーカードを活用した行政手続きオンライン化の拡充 ・R5：マイナP窓口運用、オンライン化手続き運用、カード利活用施策の企画 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象業務を担う原課 ・情報政策課
	2 あいち電子申請・届出システム利用促進  <ul style="list-style-type: none"> ・R4：適用ニーズ深耕・ノウハウ展開 ・R5：原課の活用事例をロールモデルにした利用促進・支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象業務を担う原課 ・情報政策課
	3 各種証明書のコンビニエンスストア交付拡充  <ul style="list-style-type: none"> ・R4：コンビニエンスストア交付運用、本庁マルチコピー機設置・運用 ・R5：上記の継続運用 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民課 ・情報政策課
	4 行政サービスのキャッシュレス決済拡大  <ul style="list-style-type: none"> ・R4：施設予約のキャッシュレス対応検討、ノバルティ・こども創造館への導入 ・R5：キャッシュレスを導入する原課・公所への展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッシュレスを運用する原課 ・情報政策課
	5 AIチャットボットによる総合案内サービス運用  <ul style="list-style-type: none"> ・R4：回答データの拡充による応答精度の向上、市の新公式HPへの移行 ・R5：回答データのメンテナンス・拡充と運用改善 	<ul style="list-style-type: none"> ・CBの回答登録を行う原課 ・情報政策課
	6 情報発信アプリの利用促進  <ul style="list-style-type: none"> ・R4：原課等の依頼による情報発信、アプリ「せとまちナビ」次期システムの検討 ・R5：LINE+カナメトによる新基盤への移行（次期アプリ稼働） 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報政策課 ・発信情報を提供する原課
	7 オープンデータの提供と利用促進  <ul style="list-style-type: none"> ・R4：国の推奨データセットへの適用検討 ・R5：国の標準データセットの適用、市HPからの便利地図連携の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報政策課 ・オープンデータ提供をする原課
	8 ICT支援施設（DRPC）利用促進  <ul style="list-style-type: none"> ・R4：次世代デジタルクリエイター育成、教職員向けプログラミング研修他の実施 ・R5：上記の継続推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報政策課 ・デジタルパークリサーチセンター
	9 デジタルデバйд対策  <ul style="list-style-type: none"> ・R4：DRPC地域ICTサポーター育成・高齢者デジタルデバйд対策の推進 国のデジタル活用支援推進事業の利用 ・R5：上記の継続推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり協働課 ・デジタルパークリサーチセンター ・協力団体 ・情報政策課
	10 メタバース「バーチャル瀬戸」を活用した地域振興  <ul style="list-style-type: none"> ・R4：「バーチャル瀬戸」の開発と整備運営、公開イベントの開催 ・R5：「バーチャル瀬戸」を各組織・団体で共同運用するスキームの企画 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報政策課 ・バーチャル瀬戸を活用する原課・協力団体

重点取組み事項		
狙い・目的	取組み概要（R4年度実績・R5年度計画） 推進課／関係課	
行政事務効率化・働き方改革・対面機会削減 「働きやすい職場」づくり	11 Wi-Fi環境整備  <ul style="list-style-type: none"> ・R4：本庁Wi-Fi端末の配布、庁外施設Wi-FiのAP敷設・端末の配布、議会資料閲覧システムの展開（ペーパーレス化）、ICT活用知識の啓発 ・R5：事務効率化に資するWi-Fi端末のさらなる活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・Wi-Fiを利用する原課 ・情報政策課
	12 Web会議環境整備  <ul style="list-style-type: none"> ・R4：多人数配信環境の導入検討、ハイブリッド会議機器の導入・運用 ・R5：多人数配信環境の導入、会議音声テキスト化するシステムの導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン会議を行う原課 ・情報政策課
	13 テレワーク環境整備  <ul style="list-style-type: none"> ・R4：テレワーク端末運用／活用検証による次年度配備の検討 ・R5：在宅勤務以外の活用方法に関する情報収集と周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・テレワーク端末を利用する原課 ・情報政策課 ・人事課
	14 文書管理システム（電子決裁）展開  <ul style="list-style-type: none"> ・R4：ファイリングシステムの展開と文書管理システムのリーディング課運用 ・R5：ファイリングシステム運用・文書管理システム全庁展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政課 ・全課
	15 行政実務へのRPA適用  <ul style="list-style-type: none"> ・R4：操作研修の実施、庁内ニーズの確認 ・R5：業務適用支援の強化とモデルケース等の展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象業務に適用する原課 ・情報政策課
	16 AI-OCR適用  <ul style="list-style-type: none"> ・R4：機器導入と機能確認、庁内ニーズの確認 ・R5：業務適用支援の強化とモデルケース等の展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象業務に適用する原課 ・情報政策課
	17 システムの標準化・共通化  <ul style="list-style-type: none"> ・R4：移行体制の構築とシステム導入準備（ベンダーヒアリング） ・R5：移行プロジェクト推進（フィット&ギャップ調査・作業洗い出し・移行） 	<ul style="list-style-type: none"> ・システムを利用する原課 ・情報政策課

（「瀬戸市DX 重点取組み事項のロードマップ 令和5年度版」の全取組み事項の記述部分）

本資料中の数値等の実績は、基本的に令和5年度上期ぶん（4月～9月）となります

重点取り組み事項		令和4年度(2022)実績					今回ご報告 令和5年度(2023)計画						
取り組み概要 (R4年度実績・R5年度計画)		推進課/関係課		6	9	12	3	具体的な実施事項・トピックス		6月	9月	12月	3月
1 マイナンバーカード普及促進・利活用 ・R4: マイナンバーカードを活用した行政手続きオンライン化の拡充 ・R5: マイナP窓口運用、オンライン化手続き運用、カード利活用施策の企画		・対象業務を担う原課 ・情報政策課		マイポイント窓口運用 手続きオンライン化構築 自治体マイナP調査	・マイナポータルでのオンライン手続き実装数 →転出・転入4手続 (2/6運用開始) →子育て15、介護11手続 (4/1運用開始)			市民向けマイポイント申請支援窓口の運用	マイナポータルびったりサービスの対象手続きの運用	庁内関係課横断のプロジェクトチームによるマイナンバーカード利活用施策の企画			

マイナポイント申請支援ブース運営

市役所本庁1F (国保年金課前)

マイナポイントお手続き

正面入口

利用者数 **10,126人**

※当ブースは9月30日を以って終了しました。

ありがとうございます

参考: ブース全運営期間 (R4年4月~R5年9月) の累計: 36,411人

マイナカードのオンライン申請「ぴったりサービス」利用

子育て関係

- 1 児童手当等の受給資格及び児童手当の額についての認定請求
- 2 児童手当等の額の改定の請求及び届出
- 3 氏名変更/住所変更等の届出
- 4 受給事由消滅の届出
- 5 未支払の児童手当等の請求
- 6 児童手当に係る寄附の申出
- 7 児童手当に係る寄附変更等の申出
- 8 受給資格者の申出による学校給食費等の徴収等の申出
- 9 受給資格者の申出による学校給食費等の徴収等の変更等の申出
- 10 児童手当等の現況届
- 11 支給認定の申請
- 12 保育施設等の利用申込
- 13 保育施設等の現況届
- 14 児童扶養手当の現況届の事前送信
- 15 妊娠の届出

介護関係

- 1 要介護・要支援認定の申請
- 2 要介護・要支援更新認定の申請
- 3 要介護・要支援状態区分変更認定の申請
- 4 居住(介護予防)サービス計画作成(変更)依頼の届出
- 5 介護保険負担割合証の再交付申請
- 6 被保険者証の再交付申請
- 7 高額介護(予防)サービス費の支給申請
- 8 介護保険負担限度額認定申請
- 9 居宅介護(介護予防)福祉用具購入費の支給申請
- 10 居宅介護(介護予防)住宅改修費の支給申請
- 11 住所移転後の要介護・要支援認定申請

転出・転入関係

- 1 転入届
- 2 転居届
- 3 マイナンバーカードの住所変更・署名用電子証明書の発行
- 4 印鑑登録

その他

消防用設備等点検結果報告など

申請数合計 **399件**

重点取り組み事項		令和4年度(2022)実績					今回ご報告 令和5年度(2023)計画						
取り組み概要 (R4年度実績・R5年度計画)		推進課/関係課		6	9	12	3	具体的な実施事項・トピックス		6月	9月	12月	3月
2 あいち電子申請・届出システム利用促進 ・R4: 適用ニーズ深耕・ノウハウ展開 ・R5: 原課の活用事例をロールモデルにした利用促進・支援		・対象業務を担う原課 ・情報政策課		マニュアル整備・原課による構築支援(ノウハウ展開)			・あいち電子申請・届出システム構築例 →公立保育園の見学申込み →税務課の家屋調査依頼申込み →デジタルまつりの来場者体調チェック		システムの利用(申請・届出事案の登録)を希望する原課の支援				

原課による活用ケースの定着化

保育園

公立保育園の見学や異年齢交流会の申込みは定着(毎月運用)。

受付間違いや従来の電話応対時間削減の効果を得た。

さらなる利用促進

申請書式作成の使い勝手(UI)も改善され「学校の生徒の保護者向け調査(下期公開)」や「子育て応援給付金/出産応援給付金の申請」など、活用が拡大中。

実運用した書式数

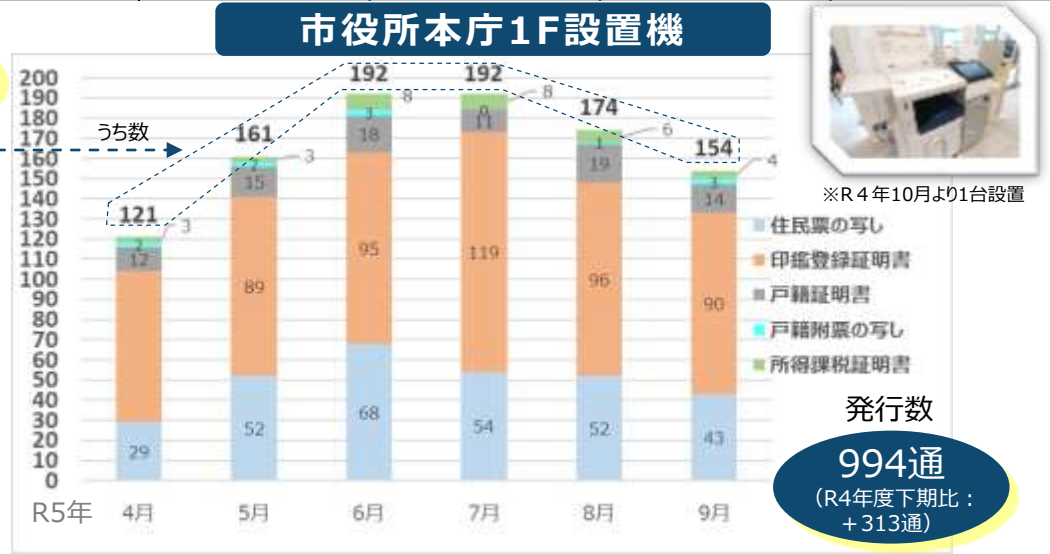
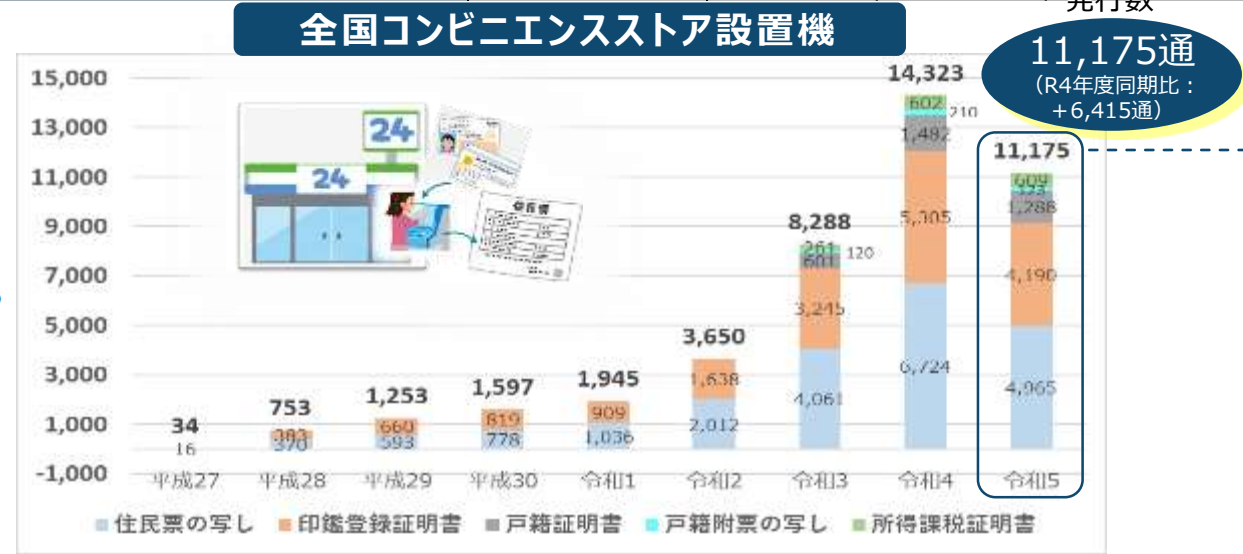
R5年度上期 **490書式**
R4年度同期比: +92

年度	実運用した書式数
令和3年度	303
令和4年度	773
令和5年度	490

3

重点取り組み事項		令和4年度(2022)実績				今回ご報告 令和5年度(2023)計画					
取り組み概要 (R4年度実績・R5年度計画)		6	9	12	3	具体的な実施事項・トピックス		6月	9月	12月	3月
3 各種証明書のコンビニストア交付拡充 ・R4: コンビニストア交付運用、本庁マルチコピー機設置・運用 ・R5: 上記の継続運用		市民課 情報政策課				・コンビニストアの証明書交付数 →コンビニストア設置機: 14,323通 →本庁設置機: 681通 発行数		証明書コンビニ交付運用 マルチコピー機運用 (コンビニ交付と同機能)			

マイナンバーカードを使った証明書の発行数を増やしたい



重点取り組み事項		令和4年度(2022)実績				今回ご報告 令和5年度(2023)計画					
取り組み概要 (R4年度実績・R5年度計画)		6	9	12	3	具体的な実施事項・トピックス		6月	9月	12月	3月
4 行政サービスのキャッシュレス決済拡大 ・R4: 施設予約のキャッシュレス対応検討、ノバルティ・こども創造館への導入 ・R5: キャッシュレスを導入する原課・公所への展開		施設予約システム適用検討 (県) ノバルティ・こども創造館導入準備 税務課・市民課での運用フォロー				・市民課窓口のキャッシュレス決済数 →QR/バーコード: 2,028件 →クレジットカード/電子マネー: 1,520件 (※他は現金でCL取扱いは全体の約1割)		施設予約システムCL適用検討会議 (県) 税務課・市民課・ノバルティ・こども創造館のキャッシュレス決済システムの運用フォロー 他原課・公所への展開対応 (適宜)			



市民課窓口 < 証明書発行手数料 >

決済種別	件数
クレジットカード・電子マネー	681
QR・バーコード	899
計 (現金含む全決済数におけるCL割合)	1,580 (7%)

←現金+CL=22,627件

税務課窓口 < 証明書発行手数料 >

件数
91
129
220 (3%)

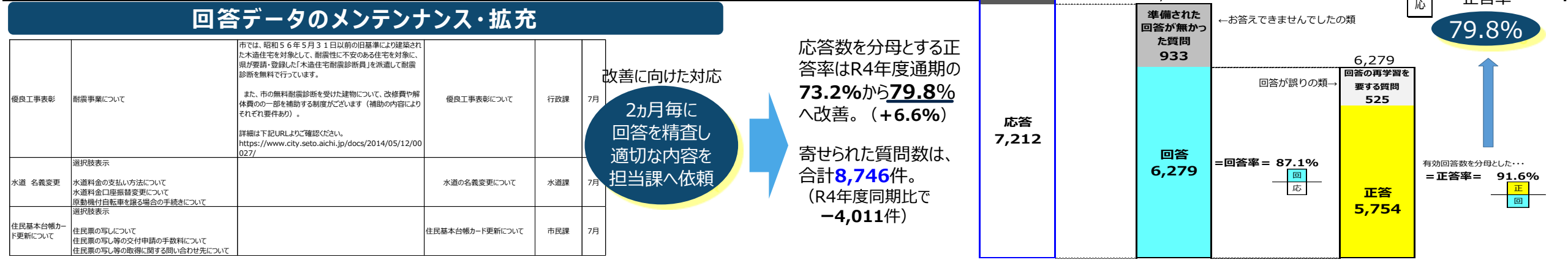
←現金+CL=7,339件

ノバルティ・こども創造館 < 体験料 >

件数
73
137
210 (12%)

現金+CL=1,794件

重点取り組み事項		令和4年度(2022)実績				今回ご報告 令和5年度(2023)計画							
取組み概要 (R4年度実績・R5年度計画)		推進課/関係課		6	9	12	3	6月		9月	12月	3月	
5 AIチャットボットによる総合案内サービス運用 ・R4: 回答データの拡充による応答精度の向上、市の新公式HPへの移行 ・R5: 回答データのメンテナンス・拡充と運用改善		・CBの回答登録を行う原課 ・情報政策課		回答データのメンテナンス・拡充 市の新HPへの移行				全質問数 8,746 除外した質問 (無意味な質問) 1,534		7,212 準備された回答が無かった質問 933		12月 3月	



重点取り組み事項		令和4年度(2022)実績				今回ご報告 令和5年度(2023)計画							
取組み概要 (R4年度実績・R5年度計画)		推進課/関係課		6	9	12	3	6月		9月	12月	3月	
6 情報発信アプリの利用促進 ・R4: 原課等の依頼による情報発信、アプリ「せとまちナビ」次期システムの検討 ・R5: LINE+カナメによる新基盤への移行 (次期アプリ稼働)		・情報政策課 ・発信情報を提供する原課		原課他からの要請による情報発信 (せとまちナビ) 新基盤への移行調査・検討				原課からの要請による情報発信 (現アプリ「せとまちナビ」による) 新基盤 (LINE+カナメ) への移行・運用設計		切替え 新アプリ (LINE) での情報発信 新基盤への切替・新アプリ稼働		12月 3月	

旧基盤: アプリ「せとまちナビ」 ~9/30

情報政策課のサーバーで運用

運用7年間のアプリダウンロード数 **11,727回**
ありがとうございました

9/1~ 瀬戸市LINE公式アカウントリニューアル開設 (従来版を機能強化)

マルチメニューでサービス充実化

公式アカウントの友だち登録数 (人)
 8/23広報前: 6,315 → 8/25広報: 6,409 → 9/1リニューアル: 7,859 → 9/30せとまちナビ終了: 8,491 → 10/30: 9,111 (8/23比+2,796)

※本推移は旧版から補筆改訂

利用開始方法 (LINEの友だち登録)
 ※「ID検索」で「@setocity」でも友だち登録可

重点取組み事項		令和4年度(2022)実績				今回ご報告 令和5年度(2023)計画			
取組み概要(R4年度実績・R5年度計画)		推進課/関係課				6月 9月 12月 3月			
7 オープンデータの提供と利用促進 ・R4: 国の推奨データセットへの適用検討 ・R5: 国の標準データセットの適用、市HPくらしの便利地図連携の構築		情報政策課 オープンデータ提供をする原課				6月 7市町オープンデータ連携会議 9月 7市町オープンデータ連携会議 12月 // 3月 //			

デジタル庁資料 オープンデータに取り組む地方公共団体数の推移

全国自治体のオープンデータの取組率は81%
愛知県内では54市町村中36が対応

地方公共団体データベースサイト一覧 (オープンデータカタログサイト)

愛知県 瀬戸市 CC-BY

子ども、教育、高齢者、介護、交通、障がい者支援、健康・医療、防災、防犯、救急、消防、観光情報、施設

国の標準データセットの適用・市HPとの情報連携

7市町オープンデータ推進会議：第1回(8月18日)・第2回(9月27日)で協議・確認

今年3月にデジタル庁公表の「自治体標準データセット」の書式をベースに、各市町は今年度中のデータ移行完了を目指す

市HP「くらしの便利地図」とのデータ連携
地図反映に向けた中間データ出力のしくみを企画中

※過去の集合開催時の様子

重点取組み事項		令和4年度(2022)実績				今回ご報告 令和5年度(2023)計画			
取組み概要(R4年度実績・R5年度計画)		推進課/関係課				6月 9月 12月 3月			
8 ICT支援施設(DRPC)利用促進 ・R4: 次世代デジタルクリエイター育成、教職員向けプログラミング研修他の実施 ・R5: 上記の継続推進		情報政策課 デジタルパーカサチセンター				6月 次世代デジタルクリエイター育成 9月 教職員向けプログラミング講座 12月 少年院向けプログラミング実習 3月 各講座の延べ参加者数 →Seto CG Kid's Program: 116人 →CG Kid's Advance: 93人 →教職員向けプログラミング研修: 47人			

次世代デジタルクリエイター育成

Seto CG Kid's Advance カリキュラム

CGキッズプログラム→順番10で説明

CGK's Advance教材: アバター制作ソフトの操作方法解説

参加者数 (受講申込み) **119人**

日程	内容
第1回 7月30日 10:00~16:00	小学生向けの講座 [第13回Seto CG Kid's Program] との共同開催 会場: 瀬戸市デジタルリサーチパークセンター
第2回 8月6日 13:00~16:30	講義 中島みるく氏「漫画家という職業について」 実習 3Dキャラクター制作
第3回 9月3日 13:00~16:00	講義 古賀巨氏「モーションキャプチャーの過去・現在・未来」 モーションキャプチャスタジオ55(名古屋)を訪問 抽選でモーションキャプチャー体験
第4回 9月24日 13:00~16:30	講義 岩木勇一郎氏 [エンタメ×デジタル デジタルコンテンツ産業の未来] 実習 3DCG作品制作(モデリング)

※下期は第5回~第7回を開催

教職員向けプログラミング研修

動画教材の制作をテーマとして、参加者は效範小学校の先生を中心に開催。

参加者数 **30人**

オリジナル動画教材を製作して、わかりやすい授業をデザインしよう。

愛知県 瀬戸市 小中学校の先生向け ICT 活用研修 動画教材制作講座

研修内容

- 1) 動画制作ソフトを使用してオリジナルの動画を制作
- 2) 動画制作ソフトの操作方法を解説
- 3) 動画制作ソフトの操作方法を解説
- 4) 動画制作ソフトの操作方法を解説

開催日時 令和5年7月28日(金)午前9時30分~12時
お申込み期間 令和5年6月26日(月)~30日(金)

重点取り組み事項		令和4年度(2022)実績				今回ご報告 令和5年度(2023)計画									
取組み概要(R4年度実績・R5年度計画)		推進課/関係課		6	9	12	3	具体的な実施事項・トピックス		6月	9月	12月	3月		
9 デジタルデバイド対策 ・R4: DRPC地域ICTサポーター育成・高齢者デジタルデバイド対策の推進 国のデジタル活用支援推進事業の利用 ・R5: 上記の継続推進		・まちづくり協働課 ・デジタルパークリサーチセンター ・協力団体 ・情報政策課		DRPC地域ICTサポーター育成(公民館スマホ講座) 高齢者デジタルデバイド対策 デジタル活用支援推進事業利用				・各講座の開催回数 →スマホ講座:18回(まち協補助+民間団体) →「スマホコ〜チになろう!」講座:6回(NPO) →公民館向けスマホ教室:4回(DRPC) →デジタル活用教室:14回(デジタル活事+GCTV)				DRPC地域ICTサポーター育成(公民館スマホ講座) 高齢者デジタルデバイド対策推進(協力団体と連携/令和5年度瀬戸まちの課題解決応援補助金による) 国のデジタル活用支援推進事業の利用(協力団体と連携)			

公民館向けスマートフォン操作講習会の開催

- (1)開催名:スマホ講習会 開催場所:本地会館
 (2)開催日など(下記参照) 開催時間:午前10時~11時半

開催日	コース名	講習内容(1時間半)
9月14日(木)	Aコース	カメラ基本操作、QRコード操作
9月28日(木)	Bコース	LINE操作

参加者数

27人

Aコース:13人、Bコース:14人
 ご支援いただいたサポーターは
 A・Bとも各6人



会場(本地会館)



参考:下期の開催スケジュール

日程	定員(実績)	場所
10月2日(月) AM	8人(6)	西陵地域交流センター
PM	8人(7)	西陵地域交流センター
10月16日(月) AM	8人(4)	道泉地域交流センター
PM	8人(5)	道泉地域交流センター
11月6日(月)	16人	下品野地域交流センター
11月20日(月)	16人	水野地域交流センター
12月4日(月)	16人	新郷地域交流センター
12月18日(月)	16人	品野台地域交流センター
1月15日(月)	16人	萩山公民館
1月22日(月)	16人	山口公民館

参加者数計
(見込み)
128人

スマートフォン活用講座
 アーレンジャー・アルテレビ
 ☎ 0120-150-676

10月2日(月) ①午前10時~正午 ②午後1時30分~3時30分
 ③西陵地域交流センター
 ④電源の入れ方等 ⑤SNS(LINE)の活用方法等
 10月16日(月) ①午前10時~正午 ②午後1時30分~3時30分
 ③道泉地域交流センター
 ④インターネットの活用方法等
 ⑤SNS(LINE)の活用方法等
 ⑥インターネットの使い方
 ⑦スマートフォン
 ⑧デジタル活用支援講座
 ⑨スマートフォン
 ⑩スマートフォン
 ⑪8月25日(金)~9月20日(木)
 ⑫8月25日(金)~10月4日(水)
 ※2人から申込み可

重点取り組み事項		令和4年度(2022)実績				今回ご報告 令和5年度(2023)計画									
取組み概要(R4年度実績・R5年度計画)		推進課/関係課		6	9	12	3	具体的な実施事項・トピックス		6月	9月	12月	3月		
10 メタバース「バーチャル瀬戸」を活用した地域振興 ・R4:「バーチャル瀬戸」の開発と整備運営、公開イベントの開催 ・R5:「バーチャル瀬戸」を各組織・団体で共同運用するスキームの企画		・情報政策課 ・バーチャル瀬戸を活用する原課・協力団体		「バーチャル瀬戸」開発 整備運営 公開イベント開催 デジタル田園都市交付金対応				・「バーチャル瀬戸」の延べ来訪者数 →アバター(仮想人物):約7,900人→(同一来訪者数:4,002人) ・「バーチャル瀬戸」の紹介・情報発信 →新聞・ラジオ報道、国のデジ電事例掲載の5件、自治体・民間企業の問合せ多数				バーチャル瀬戸の運営(CG Kids連携等)・デジタル田園都市交付金の対応 公開イベント・公告の一般募集 共同運用スキームの企画(構成員の一般募集) 公開イベント開催			

Seto CG Kidsイベントにおける「バーチャル瀬戸」の活用

7月30日に「Seto CG Kid's ProgramとAdvance」を開催、愛知県警と連携しバーチャル瀬戸内に設置する「こども警察署」の制作を体験していただいた。

市内の全小中学校にご案内
参加者募集 無料

愛知県警コラボ企画
 バーチャル瀬戸に
 こども警察署を作ろう!

日時 7月30日(日)
 午前10時~午後4時

対象 小学生
 場所 デジタルリサーチパークセンター
 完成記念イベント 来年3月24日に開催します



同一来訪者数
(アバター)
約7,500人

開設以来の
 延べ来訪者:13,733人

「バーチャル瀬戸」の認知度向上

デジタルパークリサーチセンター デジタルサイネージ(市役所本庁入口)



8/24 定員10名
体験講座開催

1日目:オリジナルアバターを作ってみましょう
 2日目:バーチャル瀬戸に入ってみましょう



今後に向けた課題

- CGキッズ受講生が運営側として参画できるプログラムの企画
- 商業・観光振興に向けた民間企業やNPO等との共同公開イベント開催の枠組みの企画
- 新プラットフォーム「Spatial」の運営

重点取り組み事項		令和4年度(2022)実績				今回ご報告 令和5年度(2023)計画			
取組み概要 (R4年度実績・R5年度計画)		6	9	12	3	具体的な実施事項・トピックス			
11 Wi-Fi環境整備 ・R4: 本庁Wi-Fi端末の配布、庁外施設Wi-FiのAP敷設・端末の配布、議会資料閲覧システムの展開(ペーパーレス化)、ICT活用知識の啓発 ・R5: 事務効率化に資するWi-Fi端末のさらなる活用		庁外施設Wi-Fi敷設 端末配布(庁内) 議会資料システム展開・運用 DXに資する活用知識の発信(JNNニュース発行) DX推進員座談会				6月 9月 12月 3月			
・Wi-Fiを利用する原課 ・情報政策課		・Wi-Fi端末の配布数 →庁内各課:90台、庁外施設:30台 ・議会資料閲覧システム導入数 →理事者(庁内)向け:60ライセンス ・ICT活用知識の情報発信数 →DX活用ニュース発行:11回(78ノハウ)				事務効率化に資するWi-Fi端末のさらなる活用 議会資料閲覧システムの運営 DXに資する活用知識の発信(JNNニュース発行) DX推進員座談会			

公立保育園へのWiFi端末展開

西保育園
南保育園
水南保育園
水北保育園
古瀬戸保育園
橋山東保育園
橋山南保育園
品野西保育園
原山保育園
八幡保育園

展開数
10台(10園)

用途: オンライン会議、登園等管理システム利用の代替機、写真撮影、プレゼンテーション投影、等

6/19~26 DX推進員座談会の開催

※写真はR4年度開催のものです

<原課から構築を要請されたOCR案件>

- ◎ : 実装済み(運用中) → 項番16で説明
- : 国保年金課: 「高額療養費支給申請書」「診療報酬等請求内訳書」
- ・ 斎苑: 「死体火葬許可証」
- ・ 教育政策課: 「定期券交付申請書」
- ・ 健康課: 「肝炎ウイルス検診票等」
- ・ スポーツ課: 「施設利用申込書」

13回・48人

DX活用知識発信(ニュース発行)

例) EdgeでWebサイトのテキストを任意に切り取る方法を紹介

PCやフォルダ操作等の技術情報を展開(JNNニュース発行回数)

4回

重点取り組み事項		令和4年度(2022)実績				今回ご報告 令和5年度(2023)計画			
取組み概要 (R4年度実績・R5年度計画)		6	9	12	3	具体的な実施事項・トピックス			
12 Web会議環境整備 ・R4: 多人数配信環境の導入検討、ハイブリッド会議機器の導入・運用 ・R5: 多人数配信環境の導入、会議音声テキスト化するシステムの導入		Webinar導入コース確認 ハイブリッド会議機器導入・運用				・ハイブリッド会議機器の延べ利用回数 →保育課、税務課、国保年金課等:11回 →会議音声からのテキスト化の試行:7回			
・オンライン会議を行う原課 ・情報政策課		Webinar(Zoom多人数配信オプション)の導入 ハイブリッドオンライン会議機器運用 会議音声からテキスト起こしするシステムの導入・運用							

9/1~ 多人数配信環境の導入

通常のオンラインミーティングに加えてウェビナー(多人数配信)機能を導入。

	オンラインミーティング	ウェビナー
参加人数	最大100~1,000人	最大500~10,000人
オーディオ共有	参加者全員	ホストとパネリストのみ
ビデオ共有	参加者全員	ホストとパネリストのみ
画面共有	参加者全員	ホストとパネリストのみ
チャット	○	○
Q&A	×	○
ブレイクアウトルーム	○	×
参加者一覧閲覧	参加者全員	ホストとパネリストのみ

オンライン会議の利用権限3つうちの1つに実装(契約)

6/1~ 会議音声をテキスト化するシステム(議事録文字起こし)導入・利用

①音声ファイル投入

②システムが自動で文字起こし

③CSVで取出し(DL)

高性能マイク(R4年度導入)

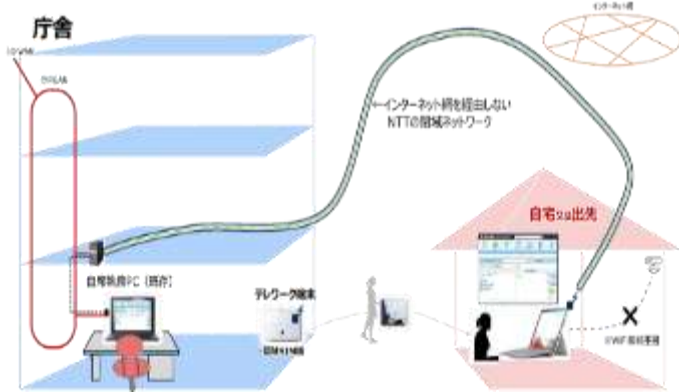
利用回数・投入音声時間数
99回・143時間

・LG-WANサービスを利用
・システムで文字起こしされた発言を文章毎に再生して確認が可能。
→従来のICレコーダーによる聴き直し作業の軽減

重点取り組み事項		令和4年度(2022)実績				今回ご報告 令和5年度(2023)計画							
取組み概要 (R4年度実績・R5年度計画)		推進課/関係課		6	9	12	3	具体的な実施事項・トピックス		6月	9月	12月	3月
13 テレワーク環境整備 ・R4: テレワーク端末運用/活用検証による次年度配備の検討 ・R5: 在宅勤務以外の活用方法に関する情報収集と周知		・テレワーク端末を利用する原課 ・情報政策課 ・人事課		テレワーク端末運用/活用検証				・テレワーク端末の延べ予約時間数 →32,590時間/20台 (1日24時間×365日ベースで占有率は約19%)		テレワーク端末・システムの運用及び在宅勤務以外の活用方法に関する情報収集と周知			

テレワーク用端末の利用状況

【参考：市役所テレワーク端末の接続方式】

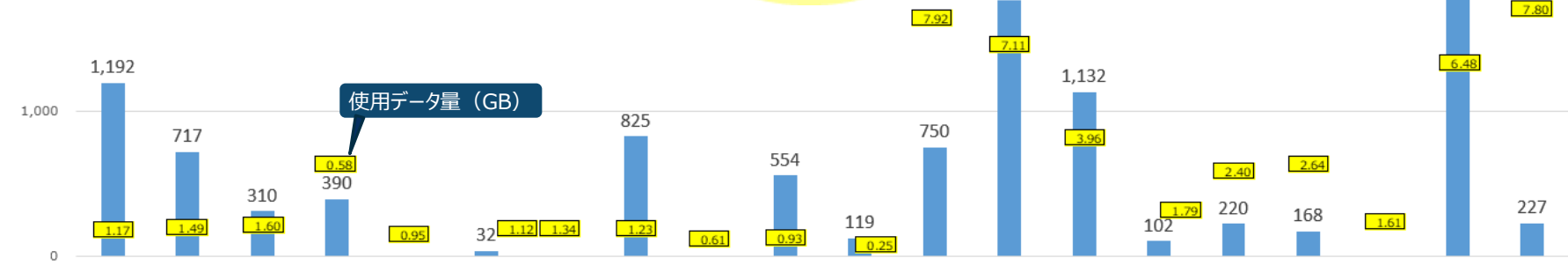


予約による占有時間 (h)
2,000

全20台の予約時間(h)合計：10,824h
24h×183日(6ヵ月)×20台：87,840h

全端末でみた期間中の占有率

12.3%



端末ID	TW21001	TW21002	TW21003	TW21004	TW21005	TW21006	TW21007	TW21008	TW21009	TW21010	TW21011	TW21012	TW21013	TW21014	TW21015	TW21016	TW21017	TW21018	TW21019	TW21020
配布部署	CP、まち協、経営戦略部		危管、会計、議事、行委、行政管理部		地域振興部			市民生活部		健康福祉部		都市整備部		消防本部		教育部		臨時利用向け予備機(情報政策課管理)		
予約時間計(h)	1,192	717	310	390	---	32	---	825		554	119	750	1,762	1,132	102	220	168	---	2,324	227
予約占有率	27.1%	16.3%	7.0%	8.9%		0.7%		18.8%	0.0%	12.6%	2.7%	17.1%	40.1%	25.8%	2.3%	5.0%	3.8%		52.9%	5.2%

重点取り組み事項

重点取り組み事項		令和4年度(2022)実績				今回ご報告 令和5年度(2023)計画							
取組み概要 (R4年度実績・R5年度計画)		推進課/関係課		6	9	12	3	具体的な実施事項・トピックス		6月	9月	12月	3月
14 文書管理システム(電子決裁)展開 ・R4: ファイリングシステムの展開と文書管理システムのリーディング課運用 ・R5: ファイリングシステム運用・文書管理システム全庁展開		・行政課 ・全課		ファイリングシステム移行(全庁) 文書管理システム展開(リーディング課)				・ファイリングシステムによる文書の検索性向上 →目的文書の平均到達時間(例) A課11.9秒、B課9.1秒、C課10.1秒		ファイリングシステム運用 文書管理システム全庁展開・運用			

文書管理システム(電子決裁)の展開

■ファイリングシステム(従来の紙文書の分類/保存)

～BSフォルダ(左写真)により文書を3階層で分類～

メリット

- ・事務効率化(検索時間・手間の短縮)
- ・組織的な事業管理の強化(担当外も状況把握)
- ・文書ライフサイクルの厳格化(作成～廃棄の適正化)

■文書管理システム(電子文書で回議・決裁/分類/保存)



電子文書で回議された案件数



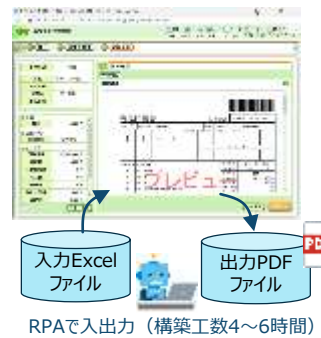
重点取り組み事項		令和4年度(2022)実績				今回ご報告 令和5年度(2023)計画				
取組み概要 (R4年度実績・R5年度計画)	推進課/関係課	6	9	12	3	具体的な実施事項・トピックス	6月	9月	12月	3月
15 行政実務へのRPA適用 *RPA・・・Robotic Process Automation : PC作業をロボットのように自動化すること ・R4: 操作研修の実施、庁内ニーズの確認 ・R5: 業務適用支援の強化とモデルケース等の展開	・対象業務に適用する原課 ・情報政策課		操作研修 原課による業務適用	操作研修 庁内ニーズ等確認 (DX推進員座談会)	・RPA操作研修の延べ受講者数 →学校教育課、水道課、消防本部等:10人 ・RPA稼働業務数 →4業務 (人事課、学校教育課)	業務への適用支援 (外部) ソース・スキルの活用含む) とモデルケース等の展開				

適用・構築の事例

RPA操作研修はシティブロモーション課、税務課、ものづくり商業振興課等計6名が受講

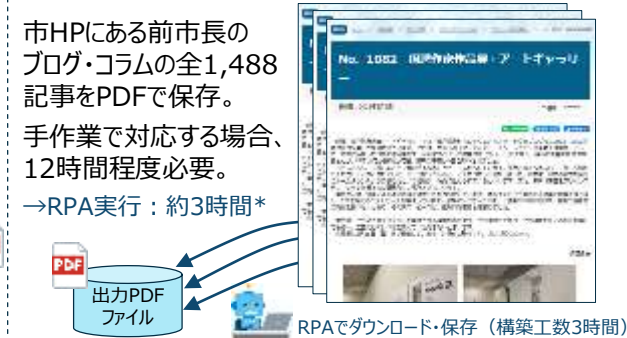
事例①: 財務会計システムの入出力操作

学校のバス運行協力金
支払の調定決議書と
税外収入伝票を作成。
帳票500~600枚の発行
を手作業で対応する場合、
30~50時間程度必要。
→RPA実行: 7~8時間*

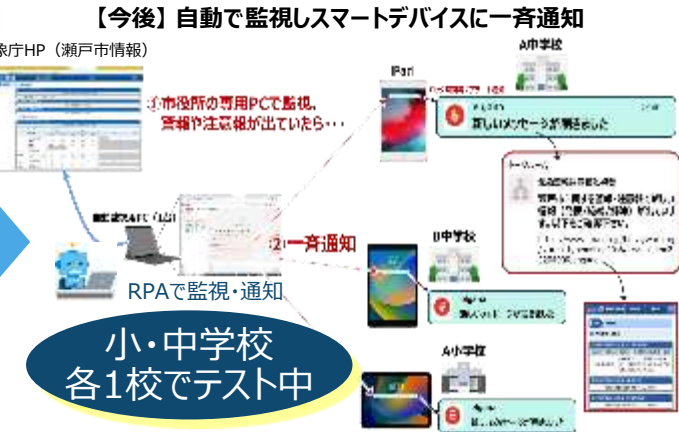
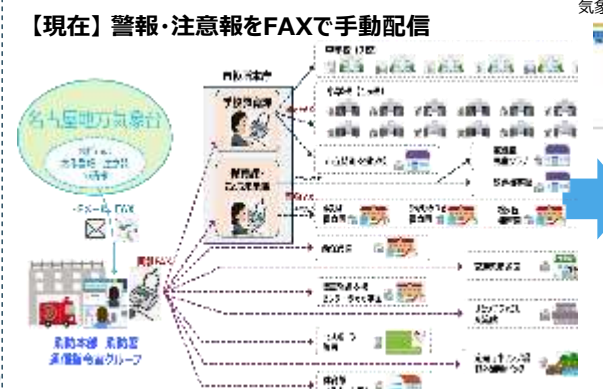


事例②: 市HP記事の退避

市HPにある前市長の
ブログ・コラムの全1,488
記事をPDFで保存。
手作業で対応する場合、
12時間程度必要。
→RPA実行: 約3時間*



事例③: 外部Webサイトの監視と拠点通知

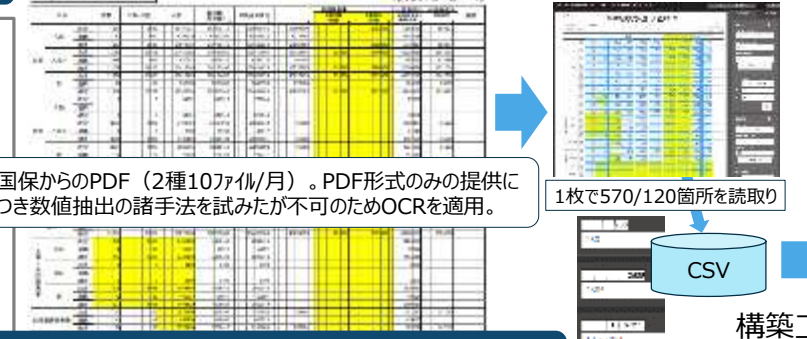


重点取り組み事項		令和4年度(2022)実績				今回ご報告 令和5年度(2023)計画				
取組み概要 (R4年度実績・R5年度計画)	推進課/関係課	6	9	12	3	具体的な実施事項・トピックス	6月	9月	12月	3月
16 AI-OCR適用 *OCR・・・Optical Character Recognition : 画像データを光学文字認識によりデータ化すること ・R4: 機器導入と機能確認、庁内ニーズの確認 ・R5: 業務適用支援の強化とモデルケース等の展開	・対象業務に適用する原課 ・情報政策課		専用スキャナ・システム導入 マニュアル提供・ユーザー登録 試行	庁内ニーズ等確認 (DX推進員座談会)	・AI-OCR利用登録課数 →税務課、高齢者福祉課等:7課 ・AI-OCR試行数 →所得税申告書の1件	業務への適用支援 (外部) ソース・スキルの活用含む) とモデルケース等の展開				

適用・構築の事例

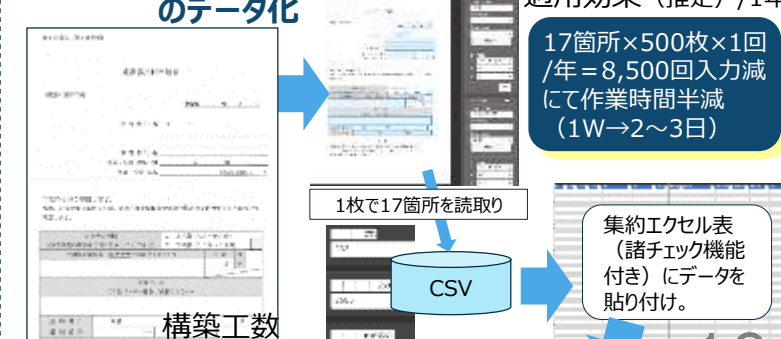
事例①: PDF数値*の取込み

- <原課から構築を要請されたOCR案件>
 ※以下①②はOCRによるしくみを運用中
- ・国保年金課: 「高額療養費支給申請書」「診療報酬等請求内訳書」①
 - ・斎苑: 「死体火葬許可証」
 - ・教育政策課: 「定期券交付申請書」②
 - ・健康課: 「肝炎ウイルス検診票等」
 - ・スポーツ課: 「施設利用申込書」



適用効果 (推定) /2年
 ・A書式: 570箇所×5枚×24か月 = 68,400回入力減
 ・B書式: 120箇所×5枚×24か月 = 14,400回入力減

事例②: 手書き申請書のデータ化



適用効果 (推定) /1年
 17箇所×500枚×1回/年 = 8,500回入力減
 にて作業時間半減 (1W→2~3日)

10

重点取り組み事項		令和4年度(2022) 実績				今回ご報告 令和5年度(2023) 計画			
取組み概要 (R4年度実績・R5年度計画)		推進課/関係課				具体的な実施事項・トピックス			
		6	9	12	3	6月	9月	12月	3月
17 システムの標準化・共通化 ・R4: 移行体制の構築とシステム導入準備 (バンダー・ヒアリング) ・R5: 移行プロジェクト推進 (フィット&ギャップ調査・作業洗い出し・移行)		動向と対応方針の庁内共有 情報収集・バンダー・ヒアリング 推進体制構築				・移行対象システム数・対象課数 →住基台帳、国保年金等:20システム →市民課、税務課、国保年金課等:9課 住基基本台帳システム等のフィット&ギャップ調査・移行作業洗い出し 文字帳定作業 (文字コード・変換定義の作成)			

推進体制とアクション

活動のアウトプット

IT推進本部
※市長はじめ14名

システム標準化・共通化
検討委員会
※経営戦略部長はじめ課長級13名

ワーキンググループ
(標準化の各課推進担当者)



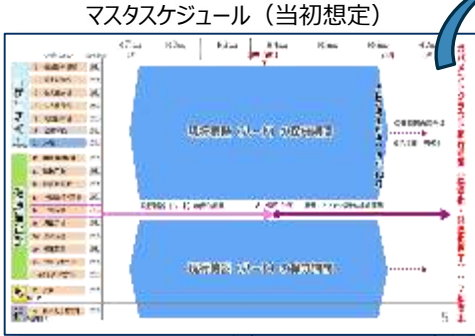
9/26 第1回委員会を開催

10/13 メンバー確定
10/17 住基・印鑑登録に関する
Fit&Gap作業を説明 (市民課)

事務局:
情報政策課

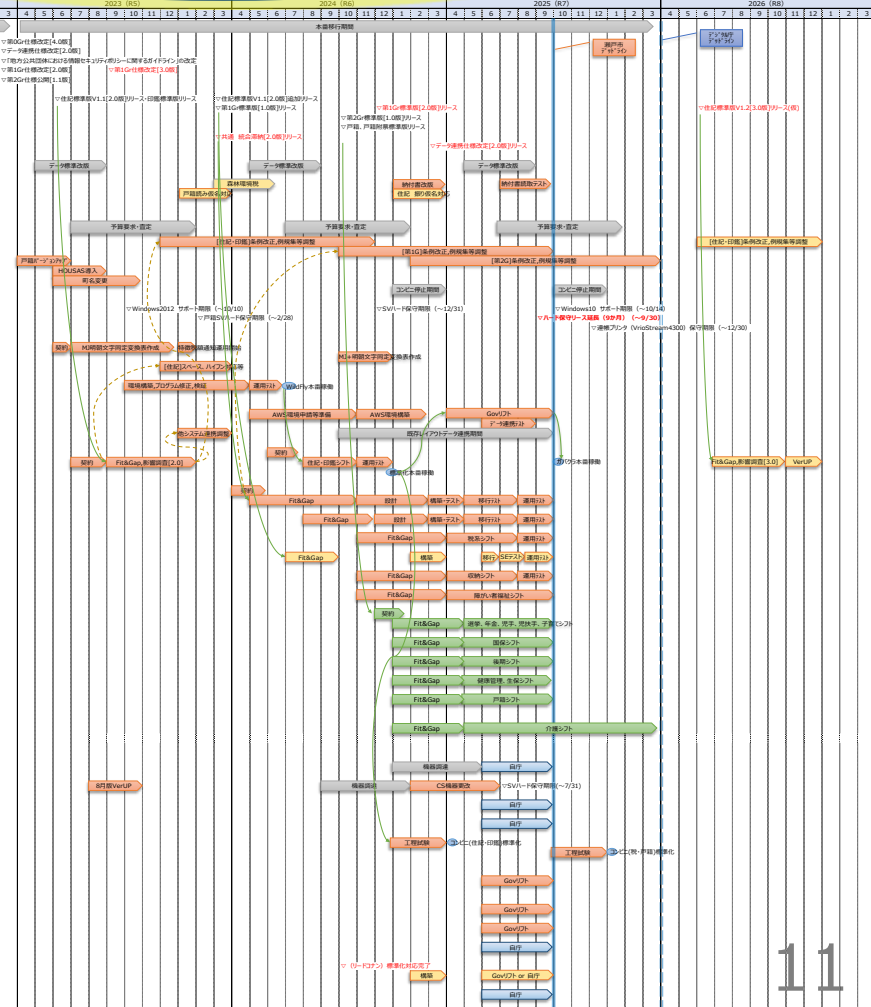
電算処理調整会議
(住民情報)

電算処理調整会議
(内部情報)

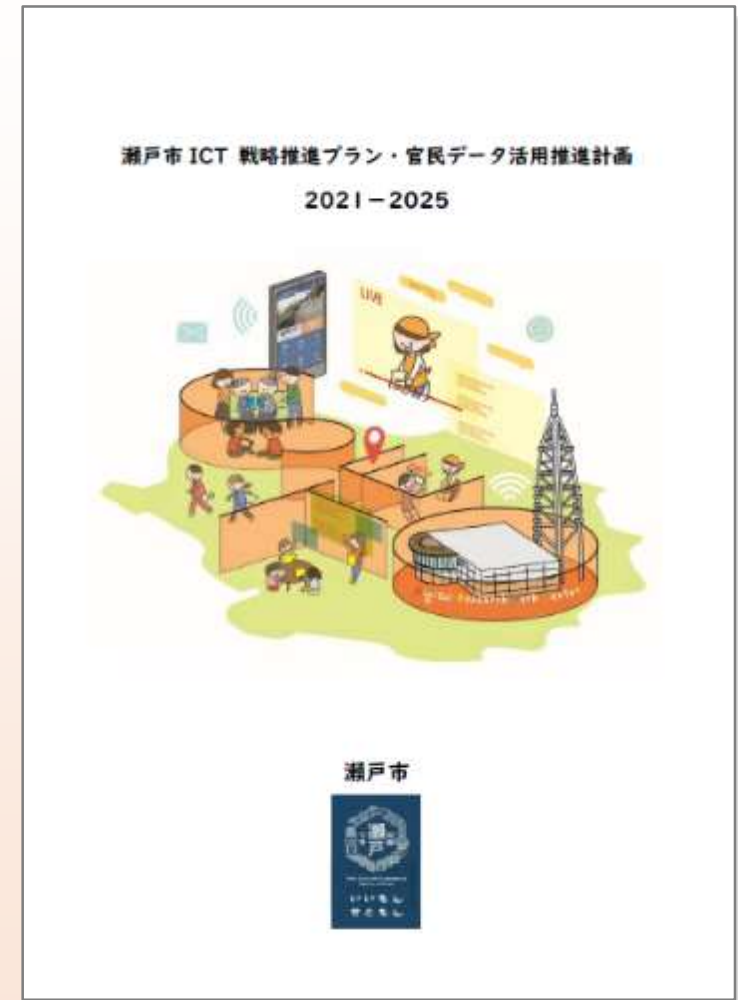


281	移行体制
282	ハード保守期間 - OSサポート期限
283	移行作業
284	文字帳定
285	データマージング
286	ファイル・リンク参照変更 (Boss → WkRfy)
287	AWAシステム構築
288	AWAシステム構築
289	AWAシステム構築
290	標準化の準備
291	住基・印鑑
292	住基・印鑑
293	住基・印鑑
294	住基・印鑑
295	住基・印鑑
296	住基・印鑑
297	住基・印鑑
298	住基・印鑑
299	住基・印鑑
300	住基・印鑑
301	住基・印鑑
302	住基・印鑑
303	住基・印鑑
304	住基・印鑑
305	住基・印鑑
306	住基・印鑑
307	住基・印鑑
308	住基・印鑑
309	住基・印鑑
310	住基・印鑑
311	住基・印鑑
312	住基・印鑑
313	住基・印鑑
314	住基・印鑑
315	住基・印鑑
316	住基・印鑑
317	住基・印鑑
318	住基・印鑑
319	住基・印鑑
320	住基・印鑑

スケジュールの詳細 (案) を策定



2「瀬戸市ICT戦略推進プラン・ 官民データ活用推進計画」 の進捗状況



基本目標「①まちの活性化」

施策	事業名・活動概要	担当課	令和5年度進捗状況（上期終了時）	計画時指標値					
				単位	指標値				
				R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値		
(a) ICT人材 の育成	次世代クリエイター育成 ※本市の新たな産業の創出に向けた、CGコンテンツやプログラミング等のデジタル技術による創造・制作分野における若年層（子ども）の発掘・育成。	情報政策課	◆講座参加者数：195人 ◆受講者の満足度：95% ◆受講者の学習継続傾向：93%	講座参加者数	人	352	300	300	300
	DRPC市民向けIT講座 ※市民のICT活用リテラシー向上に向けた、デジタルリサーチパークセンターの指定管理者によるPC、スマートフォンSNS、GIS（RESAS）等の講座。	情報政策課	◆受講者の満足度：99.1% ◆受講者の学習継続傾向：100%	受講者の理解度	%	86	80	80	80
	今こそICTを使いこなそう！ ～自宅で学ぶITスタディブック～ ※市民の情報格差是正・情報リテラシー向上に向けた名古屋学院大学生組織によるIT学習教材の提供。	まちづくり協働課	(今年度は助成金の申込み申請は無し)	---	(指標設定無し)				



基本目標「①まちの活性化」

施策	事業名・活動概要	担当課	令和5年度進捗状況（上期終了時）	計画時指標値																						
(b) 小中一貫 教育の 推進	一般管理（GIGAスクール推進）（ICT支援員・教育用ネットワーク） ※子供の情報活用能力の育成に向けた、ICT支援員による支援。	教育政策課	4月より全校にICT支援員を配置し、教職員のICT活用スキル向上を推進。 ◆各校でのICT支援員の活動回数：2回/月	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">指標値</th> </tr> <tr> <th>R1実績値</th> <th>R3計画値</th> <th>R4計画値</th> <th>R5計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支援時間</td> <td>時間</td> <td>-</td> <td>360</td> <td>360</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>教員の理解度</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>50</td> <td>100</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		単位	指標値				R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	支援時間	時間	-	360	360	-	教員の理解度	%	-	50	100	-
		単位	指標値																							
			R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値																				
	支援時間	時間	-	360	360	-																				
教員の理解度	%	-	50	100	-																					
小学校施設管理（GIGAスクール推進） ※生徒へのタブレット・校内大型提示装置・PC・指導用電子教科書配備。	教育政策課	ICT活用授業の実施例をまとめ各校と情報共有を推進。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">指標値</th> </tr> <tr> <th>R1実績値</th> <th>R3計画値</th> <th>R4計画値</th> <th>R5計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用時間（h/1人1日）</td> <td>時間</td> <td>-</td> <td>2</td> <td>2.5</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>児童の理解度</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>25</td> <td>50</td> <td>75</td> </tr> </tbody> </table>		単位	指標値				R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	利用時間（h/1人1日）	時間	-	2	2.5	3	児童の理解度	%	-	25	50	75	
	単位	指標値																								
		R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値																					
利用時間（h/1人1日）	時間	-	2	2.5	3																					
児童の理解度	%	-	25	50	75																					
中学校施設管理（GIGAスクール推進） ※同上	教育政策課		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">指標値</th> </tr> <tr> <th>R1実績値</th> <th>R3計画値</th> <th>R4計画値</th> <th>R5計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用時間（h/1人1日）</td> <td>時間</td> <td>-</td> <td>2.5</td> <td>3</td> <td>3.5</td> </tr> <tr> <td>生徒の理解度</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>25</td> <td>50</td> <td>75</td> </tr> </tbody> </table>		単位	指標値				R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	利用時間（h/1人1日）	時間	-	2.5	3	3.5	生徒の理解度	%	-	25	50	75	
	単位	指標値																								
		R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値																					
利用時間（h/1人1日）	時間	-	2.5	3	3.5																					
生徒の理解度	%	-	25	50	75																					
特別支援学校施設管理（GIGAスクール推進） ※同上	教育政策課			<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">指標値</th> </tr> <tr> <th>R1実績値</th> <th>R3計画値</th> <th>R4計画値</th> <th>R5計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用時間（h/1人1日）</td> <td>時間</td> <td>-</td> <td>1</td> <td>1.5</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>児童・生徒の理解度</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>25</td> <td>50</td> <td>75</td> </tr> </tbody> </table>		単位	指標値				R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	利用時間（h/1人1日）	時間	-	1	1.5	2	児童・生徒の理解度	%	-	25	50	75
	単位	指標値																								
		R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値																					
利用時間（h/1人1日）	時間	-	1	1.5	2																					
児童・生徒の理解度	%	-	25	50	75																					
(c) ソフトウェア 産業等の 誘致・育成	IT・スタートアップ企業等進出促進奨励金 ※高付加価値の産業育成と地域の雇用創出に向けた、市内のIT・スタートアップ企業の新/増設費用への助成。	産業政策課	◆申請事業者数累計：3事業者 （4年度末実績から増加無いが制度は引き続き継続） ※今年度より事業名を旧「IT・クリエイティブ企業等進出促進奨励金」から「IT・スタートアップ」に変更。	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">指標値</th> </tr> <tr> <th>R1実績値</th> <th>R3計画値</th> <th>R4計画値</th> <th>R5計画値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>IT・クリエイティブ企業等誘致補助金申請事業者数（累計）</td> <td>社</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>		単位	指標値				R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	IT・クリエイティブ企業等誘致補助金申請事業者数（累計）	社	2	6	7	8						
	単位	指標値																								
		R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値																					
IT・クリエイティブ企業等誘致補助金申請事業者数（累計）	社	2	6	7	8																					

基本目標「②生活の利便性向上」

施策	事業名・活動概要	担当課	令和5年度進捗状況（上期終了時）	計画時指標値				
				単位	指標値			
					R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値
(a) 子ども・子育てサービスの推進	子ども支援サイト「せとっ子ねっと」 ※子ども・子育てを中心とした情報の取得の利便性向上に向けた、Webサイト（HP）による関連情報の発信。	こども未来課	◆サイトトップページのアクセスユーザー数：3,208人	ユーザー	6,259	4,500	4,500	4,500
	児童館情報配信 ※せとっ子ファミリー交流館と交通児童遊園の周知と利用者拡大に向けた、SNSによる情報発信。	こども未来課	Instagramフォロワー数： ◆せとっ子ファミリー交流館：496人 ◆瀬戸市交通児童遊園：427人	人	15	150	175	200
	子ども・子育て関連講座申込みの電子化 ※せとっ子ファミリー交流館・交通児童遊園の子ども・子育て講座の申込みの簡便化に向けた、申込手続きの電子化（オンライン化）。	こども未来課	せとっ子ファミリー交流館： ◆父親向け講座の参加者数：104人 ◆小・中・高校生の学び・体験活動利用人数：320人 交通児童遊園： ◆父親向け講座の参加者数：124人 ◆小・中・高校生の学び・体験活動利用人数：512人	人	65	70	80	90
	病児保育施設「おひさま」会員登録電子申請 ※病児保育施設の利用の簡便化に向けた、「瀬戸市病児保育施設利用登録申請」の電子化（オンライン化）。	こども未来課	◆新規登録件数に占める電子申請割合：91% （手続総件数：67件）	%	87.2	100	100	100
	子ども会補助金申請 ※「瀬戸市子ども会活動助成事業補助金交付申請」の簡便化に向けた、申請の電子化（オンライン化）。	こども未来課	◆子ども補助金電子申請比率：100% （手続総件数：12件）	%	92.3	95	100	100

基本目標「②生活の利便性向上」

施策	事業名・活動概要	担当課	令和5年度進捗状況（上期終了時）	計画時指標値					
				単位	指標値				
					R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	
(b) 高齢者・ 障害者 への支援	高齢者災害時・緊急時対応見守りシステム構築 ※一人暮らし等の在宅高齢者に災害時・救急時の対応のICTを活用した見守りシステムの導入・運用。	高齢者福祉課	◆システム登録件数：67件 見守りの必要性が高い高齢者80名ほどを対象に個別案内を送り、登録者は微増している。	見守りシステム登録件数	件	0	500	1,000	1,000
	もーやっこジュニアネットワーク構築 ※医療的ケア児等の支援に向けた、保護者・看護師・養護教諭・主治医・訪問看護ステーション間の情報共有システムの導入。	社会福祉課	4月に関係各課向けに操作説明会を実施 ◆保護者の利用者数を改め「瀬戸旭もーやっこネットワーク」に登録した医療的ケア児数：32人	保護者の利用者数	人	—	—	33	33
	関係機関の登録者数			関係機関の登録者数	人	—	—	20	20
	NET119緊急通報システム ※音声（電話）通話が困難な人の119番通緊急通報の利便性向上に向けた、専用アプリの普及。	消防署	◆登録者数：15人	--- (指標設定無し)					
非来館型図書館サービス（電子書籍貸出事業） ※図書館の利用促進に向けた、館外から電子図書を借りることができるシステムの導入。	図書館	◆電子図書貸出数：5,981冊 参考) 電子の利用者数：5,337人（延べ） 蔵書数：4,385冊 その他参考) 貸出者数全体：80,945人（延べ） 貸出冊数：274,240冊	電子書籍貸出数	タイトル	—	4,000	4,000	4,000	

基本目標「②生活の利便性向上」

施策	事業名・活動概要	担当課	令和5年度進捗状況（上期終了時）	計画時指標値					
				単位	指標値				
					R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	
(c) 防災、 防犯の 推進	安全安心情報メール ※市民の安全確保に向けた、緊急情報、防犯・防火情報の携帯電話等への電子メール配信サービスの運用。	危機管理課	◆メール受信登録者数：9,722人 ◆メール配信件数：138件 広報せと、市公式HP、せとまちラジオ等で本メールの周知に取り組んだほか、瀬戸市公式LINEアカウントと連携したことにより登録者の拡大を推進した。	登録者数	人	5,081	7,000	9,000	11,000
	コミュニティFM局難聴解消支援 ※防災情報の伝達手段の一つとして活用している「コミュニティFM」の受信不良区域の解消に向けた、中継局の整備等。	危機管理課	◆防災訓練の参加世帯数：（11月実施にて把握） ◆せとまちラジオ放送回数：8回 コミュニティFM中継局を整備し、難聴地域を解消した。また、自動割込放送設備を整備し、災害時における市民への確実な情報伝達手段の充実化を推進した。	せと市民総ぐるみ防災訓練への参加世帯	世帯	10,612	15,000	20,000	25,000
	市町村防災支援システム ※報道を含む関係機関での災害情報共有に向けた、県の防災情報システムと接続・連携するシステムの円滑な運用。	危機管理課	◆システム各部操作研修及び災害時の稼働回数：2回	各部操作研修並びに災害時の操作回数	回	10	10	10	10
	救急受診アプリ（愛称「Q助」） ※傷病・疾病の症状・症候に基づく救急車要請判断や医療機関検索の利便性向上に向けた、全国版救急受診アプリ（消防庁提供）の展開。	消防署	市の公式ホームページによるアプリのダウンロード及びWeb版の使用を継続的に案内。	--- (指標設定無し)					

基本目標「③ICT基盤の強化」

施策	事業名・活動概要	担当課	令和5年度進捗状況（上期終了時）	計画時指標値					
				単位	指標値				
				R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値		
(a) デジタル シティの 推進	申請書作成支援システム導入 （証明申請書受付支援システム） ※市民の住民票、戸籍証明書、印鑑登録証明書等の発行手続きの簡便化に向けた、申請書作成支援システムの導入。	市民課	実績値を当該機で確認不可のため昨年度実績から上期は3,000件弱と推計される。 当該機は住所等基本情報を自動表示しその後に手続きが必要な一方で、昨年度導入のマルチコピー機は証明書発行まで自動完結するため、利用の主軸はそちらに移ると予想。	支援システム利用者数	人	0	19,000	22,000	25,000
	異動受付支援システム導入 ※市民の転入時の住民異動手続きの簡便化に向けた、申請書作成支援システムの導入。	市民課	◆異動受付支援システム導入：2,934件 ※データ取得方法を適正化して件数を把握。但し、ぴったりサービスの利用に主軸が移ると予想。	住基異動件数	件	0	10,000	11,000	12,000
	いいもん・せともんポータルサイト構築 ※事業者の新たな販売方法や販路拡大及び本市の「ものづくりのまち」としてのシティプロモーション推進に向けた、情報発信ポータルサイトの運営。	ものづくり 商業振興課	◆ポータルサイトへの参加事業者数：46事業者 運用方法の再検討を実施した。今後は、掲載事業者の増加に向け、周知の強化を図る。	掲載事業者数	人	0	50	55	60
	オクトーバー・ラン&ウォーク2022 ※市民の健康増進・体力向上に向けた、無料アプリの利用によるバーチャルな全国歩行・走行協議会への参加。	スポーツ課	（下期の実施事項のため実績なし）	参加人数	人	131	—	—	—

基本目標「③ICT基盤の強化」

施策	事業名・活動概要	担当課	令和5年度進捗状況（上期終了時）	計画時指標値				
				単位	指標値			
					R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値
(a) デジタル シティの 推進	ICTを活用した健康づくり推進 ※市民の健康増進・地域活性化に向けた、ICTの活用による健康関連情報発信・サービスの充実化。	健康課	◆配信動画数：0本 ◆オンライン講座数：0件 ◆オンライン相談件数：0件 下期はオンラインで2講座を実施予定。					
	MaaSの推進 ※交通機関運営の効率化・市民の異動の利便性向上に向けた、移動サービスにおける新たなスキームの構築。	都市計画課	名古屋東部丘陵地域や中部国際空港周辺を中心とする地域を対象としたMaaSアプリ「my route」社会実験（9～2月中旬）に参加中。 また、市の公式HPに当該アプリについて掲載し周知を図った。					---- （指標設定無し）
	スマートフォン用アプリ「せとまちナビ」 ※地域課題解決や市民生活向上に向けた、暮らしに役立つ便利な機能を搭載した市民参加型アプリ「せとまちナビ」の普及促進。	情報政策課	◆アプリ起動回数：22,841回 （新規ダウンロード数は481DL）					
	瀬戸市フリーWi-Fi ※行政サービス向上や災害時情報手段の充実化に向けたWi-FiAPの公共施設や民間事業者への設置／利用促進。	情報政策課	◆Wi-Fi利用認証回数：36,532回					

基本目標「③ICT基盤の強化」

施策	事業名・活動概要	担当課	令和5年度進捗状況（上期終了時）	計画時指標値					
				単位	指標値				
					R2実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	
(b) 官民データの活用	オープンデータ・ビッグデータ ※地域振興に向けて近隣7市町と名古屋大学のご協力を進める公共情報（高齢者福祉施設、医療施設等）のデータ整備と公開。	情報政策課	◆OPデータ民間事業者活用数：1事業者	民間事業者等による新規活用累計数	件	1	2	3	4
(c) 社会保障・税番号制度の活用	各種証明書コンビニ交付の拡充 ※市民の利便性向上に向けた、マイナンバーカードによるコンビニエンスストア多機能端末からの発行証明書種類の拡充。	市民課・ 税務課	◆各種証明書のコンビニ交付数：11,175通	各種証明書のコンビニ交付数	通	1,945	2,350	3,350	3,700
	マイナンバーカード普及促進 ※行政の効率化、国民の利便性の向上、公平・公正な社会実現に向けた、社会基盤となるマイナンバーカードの普及（取得）の促進。	マイナンバー 制度 プロジェクト チーム	◆マイナンバーカード交付枚数率：78.0% (99,928枚) ※参考：全国76.8%	交付枚数率	%	16.5	↗	↗	↗



基本目標「④スマート自治体の実現」

施策	事業名・活動概要	担当課	令和5年度進捗状況（上期終了時）	計画時指標値					
				単位	指標値				
					R1実績値	R3計画値	R4計画値	R5計画値	
(a) 業務の 効率化	RPA ※行政実務の効率化に向けた、PC操作等を自動化するしよみの推進	情報政策課	◆RPAを導入した累計業務数：6件	RPA導入業務累計数	業務	—	4	8	12
	AIを活用した総合案内サービス（チャットボット） ※行政サービス拡充に向けた、市公式HP等での対話システム運営。	情報政策課	◆チャットボット応答回数：8,746回	AIチャットボット応答回数	回	0	12,000	12,000	12,000
	AI-OCR ※AIによる文字画像のデータ化ツール／ソフトウェアの利用。	情報政策課	◆AI-OCR業務導入累計数：3件	AI-OCR導入業務累計数	業務	—	—	2	4
	マイナンバーカード交付予約システム導入 ※受取予約システム運営。	市民課	◆カード新規交付申請者：3,305人 参考）R4の累計申請者数は46,333人	カード新規交付申請者	人	3,149	26,400	26,400	26,400
	図書館セルフ貸出・返却システム導入 ※カウンターの非接触化・効率化に向けた、貸出返却システムの導入。	図書館	◆セルフ貸出機利用人数：11,646人、貸出冊数：60,762冊 参考）本館個人貸出者数：47,387人、貸出冊数：209,809冊（貸出者の25%がセルフ貸出機を利用）	セルフ貸出機利用人数	人	—	3,145	3,145	3,145
	公立保育園のICT化 ※「保育の質」向上に向けた、保育業務のICT化。	保育課	保育士を支援する総合保育ポータルサイトを継続利用中。この専用端末（PC）とは別にWiFi接続のタブレットPCを利用開始。	---					
(b) システムの標準化、共通	システムの標準化、共通化 ※行政事務効率化とコスト縮減に向けた行政システム共通化・クラウド化	情報政策課	対応スケジュールの詳細化作業を実施するとともに、第1回の検討委員会を開催。	---					
(c) 情報セキュリティの強化	情報セキュリティの強化 ※マイナンバー利用等セキュリティに配慮した利用の改善。	情報政策課	特定の本庁会議室においてLG-WAN無線接続を運用中。	---					



住みたいまち・誇れるまち 瀬戸市「ICT活用・DX推進ビジョン」

本図は、「瀬戸市 ICT戦略推進プラン・官民データ活用推進計画」の主要施策に「バーチャル瀬戸」の狙いも加えて、デジタル・トランスフォーメーション実現の形をイメージ（ビジョン）にしたものです。





ありがとうございました